様式第６号（第１７条関係）

会　　議　　録

（６－１）

<table>
<tr><td colspan="2">会 議 の 名 称</td><td colspan="3">令和８年度第２回春日部市総合振興計画審議会</td></tr>
<tr><td colspan="2">開 催 日 時</td><td>令和８年９月 30 日（水）</td><td>開　会</td><td>午後１時 30 分</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td></td><td>閉　会</td><td>午後３時 00 分</td></tr>
<tr><td colspan="2">開 催 場 所</td><td colspan="3">本庁舎３階　会議室 301･302</td></tr>
<tr><td colspan="2">議長(会長等)氏名</td><td colspan="3">宣　賢奎</td></tr>
<tr><td rowspan="3">出席者</td><td>委員氏名</td><td colspan="3">（出席人数：13 人）
浅見 貴則、厚川 雅信、新井 義昭、伊澤 秀雄、角辻 直美、駒月 理人、宣 賢奎、田口 修由、立花 建一、長嶋 佐央里、長本 貞治、早川 芳夫、福田 貴裕（50 音順敬称略）</td></tr>
<tr><td>説 明 者
そ の 他</td><td colspan="3">（出席人数：１２人）
総合政策部長　川村 明
総合政策部次長兼政策企画課長　渡邉 賢秀
政策企画課政策企画担当主幹　星 大輔
政策企画課政策企画担当主幹　宇賀神 貴子
商工観光課観光振興担当主幹　鹿野 広太
商工観光課観光振興担当主査　太田 宙
道路建設課長　武内 稔尚
道路建設課道路橋りょう担当主幹　熊膳 和也
都市整備部参事兼都市計画課中心市街地担当課長　齊藤 博之
都市計画課中心市街地担当主幹　長友 輝明
都市整備部参事兼建築課長　寺林 敬峰
建築課住宅政策担当主幹　村松 信忠</td></tr>
<tr><td>事 務 局</td><td colspan="3">（出席人数：８人）
総合政策部長　川村 明
総合政策部次長兼政策企画課長　渡邉 賢秀
政策企画課政策企画担当主幹　星 大輔
政策企画課政策企画担当主幹　宇賀神 貴子
政策企画課政策企画担当主査　神田 裕紀
政策企画課政策企画担当主任　小笠原 祥子
政策企画課政策企画担当主任　土居 昌弥
政策企画課政策企画担当主事　加藤 清峻</td></tr>
<tr><td colspan="2">次第及び公開・一部公開・非公開の区分</td><td colspan="3">１　開会
２　会長あいさつ
３　議事
（１）第２次春日部市総合振興計画後期基本計画及び重点プロジェクト、第２期春日部市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況（令和７年度実績）に対する「市民評価」の実施について
４　事務連絡
５　閉会
（全て公開）</td></tr>
</table>

一部公開・非公開の場合はその理由	□　要綱第３条第１号該当： □　要綱第３条第２号該当： □　要綱第３条第３号該当： □　要綱第３条第４号該当：
配　布　資　料	会議次第 令和８年度 春日部市総合振興計画審議会委員名簿 令和８年度第２回総合振興計画審議会座席表 【資料①】重点・再検討事業評価シート（市民評価記載） 【資料②】「市民評価」実施概要 【資料③】各グループ市民評価資料
会議録の作成方法	□ 録音テープ等を使用した全文記録 ■ 録音テープ等を使用した要点記録 □ 要点記録
会議録署名の指定	会長による署名

発　言　者	発言内容　・　決定事項
	【開会】 【会長あいさつ】 【議事】 （1）第２次春日部市総合振興計画後期基本計画及び重点プロジェクト、第２期春日部市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況（令和７年度実績）に対する「市民評価」の実施について
説明者	≪資料①から③に基づき説明≫
議　長	ただいまの説明について意見等はありますか。
委　員	≪なし≫
委　員	≪Ａ・Ｂ・Ｃグループごとに市民評価実施≫
議　長	各グループのとりまとめ結果について、事務局から報告をお願いします。
事務局	○Ａグループ 「№144　観光振興事業」について報告します。 主な意見として、まず施策については、「観光入込客数が伸びている点は評価できる」といった評価をいただきました。 また、「一人当たりの観光消費額を増やすためには、物販単価や商品の見直し、周遊コースの検討が必要」「リピーターを増やすために既存の観光資源の仕掛けや見せ方の工夫が必要。一方、外国人のリピートサイクルが長期的であることから、新規の取り込みも考えることが重要」「日帰りで成功している他自治体の例をロールモデルとして取り入れることも有効」「行動データはもっと観光スポットが増えてくると意味のある指標となる。まずはイベント等でアンケートをとり、このイベントをどこで知ったかを聞くなど、情報の流れ方を把握することが必要」などがありました。

発　言　者	発言内容　・　決定事項
事務局	○Ｂグループ 「№171　春日部駅西口環境整備事業」について報告します。 主な意見として、「春日部駅から（新）中央町第一公園、市役所などと回遊する上で、わくわくするようなまちづくりを各課で連携して進めていただきたい」「会之堀川上の閉鎖された駐輪場の整備など周辺環境についても、整備の検討が必要」「市役所前通りの整備にとどまらず、周遊いただくために、駅前からの通りについても、若者が楽しんで滞在できるオープンスペースなどを整備するなどの工夫が必要」「商店街など民間とも連携した取組を行うことが大切」「大変な事業だと思うが、環境整備は大切な事業であるため、頑張っていただきたい」などがありました。。
事務局	○Ｃグループ 「№177・181　空家等対策推進事業」について報告します。 主な意見として、「空き家に動物が住み着いているため、被害防止のための早急な対応が望まれる」「農地を含む空き家を個人的に欲しい人たちのハードルを低くしてほしい」「建物を壊すための補助金の額を上げてほしい」「助成制度、補助金制度の周知が足りない」などがありました。
議　長	各グループの結果について意見等はありますか。
委　員	≪なし≫
議　長	市当局においては、委員の皆様からいただいた意見等をしっかり受け止めて、今後の政策に生かしてください。
議　長	続きまして、令和７年度の施策、総合戦略 及び 重点プロジェクトに対する総括をしたいと思います。 令和７年度の施策に対する総括は、 「達成度がＡ以上の施策が全体の 83.9％となったことは、概ね順調であると評価します。 基本目標５「地域の資源を活かした魅力あふれるまち」において、旧商工振興センター跡地活用施設整備の進捗率が 100％となり、春日部駅東口エリアのにぎわい創出が図られることが期待されます。 加えて、各種イベントの精査、各商店街への支援や空き店舗対策を継続し、商業環境の整備が更に進むよう、各施策を推進してください。 一方で、基本目標６「人々が集い、にぎわいのある快適なまち」において、空き家リノベーションに関する申請件数が低下しています。 関連する事業について、アンケートを実施し、結果を踏まえて廃止としたことは評価できますが、今一歩踏み込んだ空き家対策が必要であると考えます。

発　言　者	発言内容　・　決定事項
議　長	各助成制度の事業周知はもちろんのこと、専門性の高い民間企業との連携も検討し、空き家の利活用や移住支援にもつながるような施策や事業を推進し課題の解決に努めてください。 今後もまちの将来像の実現に向けて、不安定な社会情勢など世の中の変化に柔軟に対応しつつ、各施策を推進してください。」 としたいと考えますが、よろしいでしょうか。
委　員	≪承認≫
議　長	それでは、施策に対する審議会としての評価は、さきほどの総括のとおりとさせていただきます。
議　長	続いて、令和７年度の総合戦略に対する総括は、 「達成度がＡ以上となった施策が全体の 85.7%となったことは、進捗は概ね順調であると評価します。 基本目標３「地域力を高める地域創生戦略」において全ての施策がＡ以上となったことは評価します。 特に、観光資源の魅力向上と来訪者の滞在環境の充実として、多用な観光資源を活用し、市外や国外から観光客を誘致している点を評価します。 今後は、地域経済の活性化のために、消費活動につながるような取組を各団体などと連携し実施する必要があると考えます。 一方で、基本目標４「安心安全で魅力ある地域創生戦略」において、環境美化活動計画書の提出件数の減少によりＣ評価となった施策があります。 環境美化が進んだ結果であることも考えられますが、減少している現状について、地域や市民の状況を分析し、様々なイベントと連携することや、参加しやすい仕組みづくりが必要と考えます。 今後も、本市の目指すべき人口の将来展望を実現するため、各施策をバランスよく推進してください。」 としたいと考えますが、よろしいでしょうか。
委　員	≪承認≫
議　長	それでは、総合戦略に対する審議会としての評価は、さきほどの総括のとおりとさせていただきます。

発　言　者	発言内容　・　決定事項
議　長	最後に令和７年度の重点プロジェクトに対する総括は、 「目標達成率が 80%以上の割合が 93.8%となり、進捗は概ね順調であると評価します。 特に「特長を生かしたしごとを創出するまちプロジェクト」において、企業誘致推進事業が目標値に対して 103.5%となったことは、企業誘致の取組が着実に成果を上げていると評価します。 今後も、企業が進出し易い仕組みづくりを検討し、奨励金の交付に際しては、地域へのの貢献度を重視するなど、地域の活性化が更に図られることを期待します。 一方、「健康をはぐくむまちプロジェクト」においては、いきいきシニアライフ応援事業の参加人数が減少しています。 当該事業は、健康寿命の延伸や介護予防を推進するために必要性の高い事業であると考えます。参加人数が延び悩んでいる理由について、事業の認知度が問題なのか原因を分析した上で、事業の改善に取り組んでいただきたいと思います。 今後も各事業を着実に推進し、まちの将来像「つながる にぎわう すまいるシティ 春日部」の実現に向けて、５つのプロジェクトを推進してください。」 としたいと考えますが、よろしいでしょうか。
委　員	≪承認≫
議　長	それでは、重点プロジェクトに対する審議会としての評価は、さきほどの総括のとおりとさせていただきます。 【事務連絡】 【閉会】

議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

令和８年１０月７日

署名者の職・氏名　春日部市総合振興計画審議会　会長　　宣 賢奎（原本は自著）